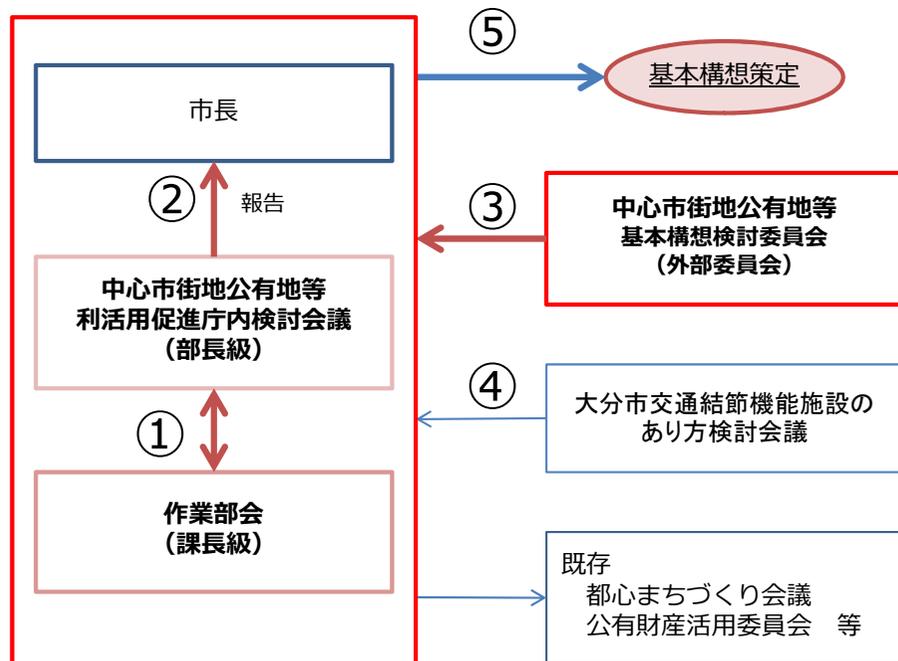


検討の進め方

旧荷揚町小学校及び2・5・4街区の利活用について、H29年度の調査結果をもとに、中心市街地のまちづくりの観点から、それぞれの公有地の役割分担や財政負担などを考慮した検討を行い、3か所を一体的にとりまとめた「基本構想」を策定する。

策定については、新たに会議体を立ち上げて外部有識者からも意見をいただきながら検討を行う。

検討組織体制



スケジュール

	H30											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外部委員会（4回程度）				①	②			③				④
庁内検討会議・作業部会												
交通結節機能あり方検討会議												
都心まちづくり会議 公有財産有効活用委員会 等												
パブコメ												
議会												
基本構想策定												
	①現状説明 ②課題整理 ③素案 ④調整											

業務委託

公有地	(参考) H29年度	H30年度 検討の進め方	予算等
共通事項		◎基本構想の策定（11月に案、3月に策定） ○基本構想策定庁内会議の開催	
荷揚町小学校跡地	日本不動産研究所	昨年度の調査結果も踏まえ、中心市街地における公有地の整備方針を検討するとともに一体的な基本構想を策定するため、事業の実現可能性や事業手法等の比較検討、民間意向調査等必要な検討を行い、PFI等民間活力の活用について実現の可能性等を調査する。	プロポーザル方式により事業者選定 15,000千円 櫛建設技術研究所 大分事務所
2・5・4街区	日本不動産研究所		
交通結節機能部分	復建調査設計		